

2 0 1 8 年 度 決 算  
2 0 1 9 年 度 予 算

学 校 法 人 日 通 学 園  
流 通 経 済 大 学  
流通経済大学附属柏高等学校

## 2018年度決算並びに2019年度予算について

本学園の2018年度決算は本年5月27日、2019年度予算は本年3月22日開催の理事会においてそれぞれ承認され、また同日の評議員会において同意を得ましたのでその概要について公表いたします。

私立学校振興助成法による補助金の交付を受ける学校法人は、学校法人会計基準(文部科学省令)に則って「事業活動収支計算書」、「資金収支計算書」及び「貸借対照表」を作成し、計算書類は公認会計士または監査法人による監査を受けて所轄庁に届け出るよう定められ、本学園も文部科学省に届け出ています。

学校法人会計は、企業会計が経済活動により利益を追求するため、収益と費用から損益計算し、資産、負債の財務状態をまとめ、利害関係者や社会に公表することを目的としているのに対し、学校法人は教育研究活動により社会に有為な人材を育成することを目的とし、その収入のほとんどが学生生徒等の納付金や、国や地方公共団体の補助金で構成される極めて公共性の高い法人であり、一般企業より一層の永続性や、長期にわたる収支の均衡が求められるため、学校法人会計に損益計算という概念はなく、収支の均衡状態と財政状況の健全性を明らかにすることで、学校法人の永続的発展に役立てることを目的としています。

ここでは、本学園の経営状況を示す「事業活動収支計算書」と、すべての資金取引を明らかにする「資金収支計算書」及び財政状況を示す「貸借対照表」について概要をご説明いたします。

### 1. 2018年度決算について

#### (1) 事業活動収支計算書

事業活動収支計算書は、経常的収支と臨時的収支に区分して、当該年度の収入、支出の内容及び均衡の状態を明らかにし、経営状況が健全であるかどうか判断するためのものです。

本学園の2018年度の収支は、事業活動収入8,146,263千円から事業活動支出7,769,018千円を差し引いた基本金組入前当年度収支差額が377,245千円となり、さらに基本金組入額553,436千円を差し引いた当年度収支差額は176,191千円の支出超過となりました。これは、基本金組入額(自己資金で取得した校地、校舎、教具、校具等の取得相当額や奨学基金、研究基金等の資産の額)が、大学の龍ヶ崎キャンパス1号館ガス化空調設備工事やキャンパスネットワーク基盤機器更新、高校の多目的グラウンド造成工事やネットワーク機器更新等のために増加したことによるもので、決算数字としては、健全な経営状況を示しております。

なお、2018年度実施した基本金組入れ対象事業の主なものは下記のとおりです。

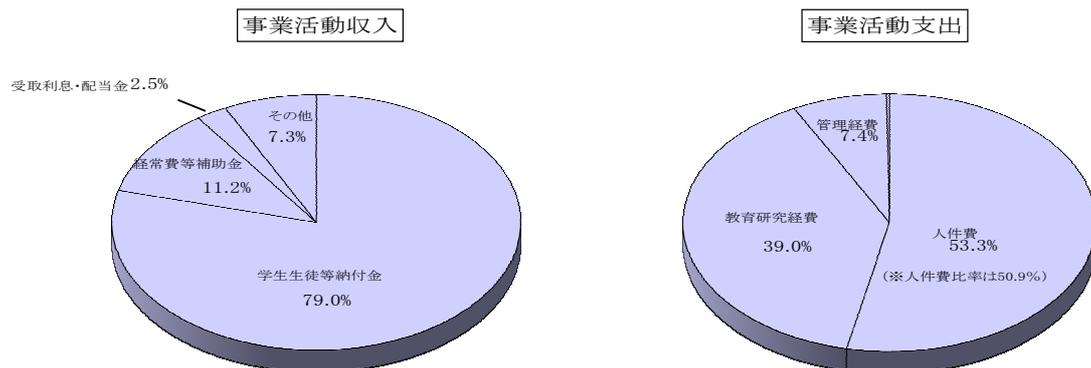
大 学	高 校
① 龍ヶ崎キャンパス1号館ガス化空調設備工事	① 多目的グラウンド用地の造成工事
② キャンパスネットワーク基盤機器更新	② ネットワーク機器更新
③ 教育研究用機器備品の購入	③ 各教科教材の購入
④ 図書の購入など	④ 図書の購入など

## 2018年度事業活動収支計算書

(金額単位：千円)

		科 目	予 算	決 算	差 異	
教 育 活 動	収 入	学生生徒等納付金	6,405,740	6,437,871	△ 32,131	
		手数料	104,540	146,059	△ 41,519	
		寄付金	61,000	36,575	24,425	
		経常費等補助金	868,690	911,409	△ 42,719	
		(国庫補助金)	521,847	547,668	△ 25,821	
	支 出	(地方公共団体補助金)	346,843	363,741	△ 16,898	
		付随事業収入	89,570	85,608	3,962	
		雑収入	226,495	305,281	△ 78,786	
		教育活動収入計	7,756,035	7,922,803	△ 166,768	
		人件費	4,151,169	4,144,233	6,936	
支 出	支 出 の 部 動	教育研究経費	2,970,560	3,030,709	△ 60,149	
		管理経費	603,588	573,798	29,790	
		徴収不能額等	0	0	0	
		教育活動支出計	7,725,317	7,748,740	△ 23,423	
		教育活動収支差額	30,718	174,063	△ 143,345	
教 育 活 動 外 収 支	収 入 の 部 動	受取利息・配当金	215,257	199,797	15,460	
		その他の教育活動外収入	0	0	0	
		教育活動外収入計	215,257	199,797	15,460	
	支 出 の 部 動	借入金等利息	0	0	0	
		その他の教育活動外支出	0	0	0	
		教育活動外支出計	0	0	0	
		教育活動外収支差額	215,257	199,797	15,460	
		経常収支差額	245,975	373,860	△ 127,885	
特 別 収 支	収 入 の 部 動	資産売却差額	50,000	19,420	30,580	
		その他の特別収入	22,450	4,243	18,207	
		(現物寄付)	4,450	4,243	207	
		(施設設備補助金)	18,000	0	18,000	
			特別収入計	72,450	23,663	48,787
	支 出 の 部 動	資産処分差額	16,060	20,278	△ 4,218	
		その他の特別支出	0	0	0	
特別支出計		16,060	20,278	△ 4,218		
		特別収支差額	56,390	3,385	53,005	
		基本金組入前当年度収支差額	302,365	377,245	△ 74,880	
		基本金組入額合計	△ 534,072	△ 553,436	19,364	
		当年度収支差額	△ 231,707	△ 176,191	△ 55,516	
		前年度繰越収支差額	2,426,132	2,426,132	0	
		基本金取崩額	0	0	0	
		翌年度繰越収支差額	2,194,425	2,249,941	△ 55,516	
(参考)						
事業活動収入計			8,043,742	8,146,263	△ 102,521	
事業活動支出計			7,741,377	7,769,018	△ 27,641	

構成比率 (2018決算)



(2) 資金収支計算書

資金収支計算書は、当該年度の諸活動(教育研究活動等)に対応する全ての収入及び支出の内容ならびに支払資金(現金及び預貯金)の収入及び支出のてん末を明らかにするためのものです。

本学園の2018年度の資金収支は、当年度の資金収入が10,983,474千円で、前年度繰越支払資金7,539,830千円を加えて資金収入の部合計が18,523,304千円となり、一方資金支出が11,331,724千円で、これを資金収入の部合計から差し引いた翌年度繰越支払資金は7,191,580千円となりました。

2018年度資金収支計算書

(金額単位：千円)

	科 目	予 算	決 算	差 異
資 金 収 入 の 部	学生生徒等納付金収入	6,405,740	6,437,871	△ 32,131
	手数料収入	104,540	146,059	△ 41,519
	寄付金収入	61,000	36,575	24,425
	補助金収入	886,690	911,409	△ 24,719
	〔国庫補助金収入〕	523,847	547,668	△ 23,821
	〔地方公共団体補助金収入〕	362,843	363,741	△ 898
	資産売却収入	2,500,000	2,802,718	△ 302,718
	付随事業・収益事業収入	89,570	85,608	3,962
	受取利息・配当金収入	215,257	199,797	15,460
	雑収入	226,495	304,874	△ 78,379
	借入金等収入	0	0	0
	前受金収入	2,190,120	2,125,012	65,108
	その他の収入	278,821	282,122	△ 3,301
	資金収入調整勘定	△ 2,287,372	△ 2,348,571	61,199
前年度繰越支払資金	7,539,830	7,539,830	0	
	合 計	18,210,691	18,523,304	△ 312,613
資 金 支 出 の 部	人件費支出	4,136,483	4,112,864	23,619
	教育研究経費支出	1,705,956	1,765,290	△ 59,334
	管理経費支出	520,587	493,010	27,577
	借入金等利息支出	0	0	0
	借入金等返済支出	0	0	0
	施設関係支出	631,207	654,741	△ 23,534
	設備関係支出	226,304	204,402	21,902
	資産運用支出	4,000,000	4,000,000	0
	その他の支出	785,245	782,682	2,563
	資金支出調整勘定	△ 733,000	△ 681,265	△ 51,735
	翌年度繰越支払資金	6,937,909	7,191,580	△ 253,671
	合 計	18,210,691	18,523,304	△ 312,613

### (3) 貸借対照表

貸借対照表は、一定の時点における資産、負債、純資産の財産状況を示しております。

本学園の2019年3月31日における財産状況は別表に示すとおり健全であります。総資産が55,919,733千円に対し総負債が4,394,696千円で、純資産は51,525,037千円になります。負債率は7.9%で私学の平均は12.2%（『今日の私学財政』2018年度版日本私立学校振興・共済事業団より）でありますので、財産状況は良好であります。

## 貸借対照表

2019年3月31日現在

(金額単位：千円)

資 産 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固定資産	40,861,911	40,149,863	712,048
有形固定資産	24,500,527	25,004,244	△ 503,717
土 地	5,414,535	5,414,535	0
建 物	16,056,125	16,597,377	△ 541,252
構 築 物	1,280,393	1,408,453	△ 128,060
教育研究用機器備品	1,140,837	1,374,360	△ 233,523
管理用機器備品	30,413	27,881	2,532
図 書	167,954	158,958	8,996
車 両	15,350	22,680	△ 7,330
建設仮勘定	394,920	0	394,920
特定資産	5,050,000	5,050,000	0
第3号基本金引当特定資産	5,050,000	5,050,000	0
その他の固定資産	11,311,384	10,095,619	1,215,765
借 地 権	32,581	32,581	0
電話加入権	3,378	3,377	1
施設利用権	3,022	3,960	△ 938
有価証券	9,369,403	8,352,701	1,016,702
長期運用預金	1,900,000	1,700,000	200,000
差入保証金	3,000	3,000	0
流動資産	15,057,822	15,325,209	△ 267,387
現 金・預 金	7,191,580	7,539,830	△ 348,250
未 収 入 金	245,790	154,321	91,469
貯 蔵 品	5,159	5,255	△ 96
有 価 証 券	7,500,000	7,500,000	0
前 渡 金	83,049	98,058	△ 15,009
立 替 金	14,022	11,080	2,942
販 売 用 品	18,222	16,665	1,557
資 産 の 部 合 計	55,919,733	55,475,072	444,661

(金額単位：千円)

負債の部			
科目	本年度末	前年度末	増減
固定負債	1,462,911	1,408,371	54,540
退職給与引当金	1,189,415	1,158,452	30,963
長期未払金	273,496	249,919	23,577
流動負債	2,931,785	2,918,909	12,876
未払金	591,909	609,645	△ 17,736
前受金	2,125,111	2,102,879	22,232
預り金	214,765	206,385	8,380
負債の部合計	4,394,696	4,327,280	67,416
純資産の部			
科目	本年度末	前年度末	増減
基本金	49,275,096	48,721,660	553,436
第1号基本金	43,795,096	43,241,660	553,436
第3号基本金	5,050,000	5,050,000	0
第4号基本金	430,000	430,000	0
繰越収支差額	2,249,941	2,426,132	△ 176,191
翌年度繰越収支差額	2,249,941	2,426,132	△ 176,191
純資産の部合計	51,525,037	51,147,792	377,245
負債及び純資産の部合計	55,919,733	55,475,072	444,661

## 2. 2019 年度予算について

学校法人の予算書は、決算書と同様に所轄庁へ届け出ることになっております。

学校法人では収入の大半は、年度初めにほぼ見通しが立つという極めて固定的な特性があり、教育研究の要請から来る資金需要が無限にあるなか、教育研究の永続性と財政の健全性を維持していくためには、長期的な視野に立つ教育研究計画と、それを裏付ける収支の均衡のとれた財政計画が必要であり、これらの計画を適正にかつ効果的に達成するため、予算制度は重要な仕組みとして位置付けられています。

本学園の事業活動収入は 8,082,536 千円、前年度比 38,794 千円増で組んでいます。事業活動収入の 81.7%を占める学生生徒等納付金は、学生生徒数が増員になり 6,599,615 千円（学生生徒数約 6,700 名）、前年度比 193,875 千円増、学生生徒等納付金の次に収入に占める比率の高い経常費補助金は 902,882 千円と研究ブランディング事業採択により 34,192 千円増を見込み、これらが収入増加の主な要因となっています。

一方、事業活動支出は 7,533,449 千円、前年度比 207,928 千円減を計上しています。これは人件費で前年度に計上した定年退職による退職金の支出減を見込み、経費においても前年度に計上した老朽校舎の解体費用や維持改修費の支出減を見込んだものです。

基本金組入額は、通常の教育研究用機器備品の購入、既存施設の改修等もありますが、大学で武道館建設工事（2階建、1,894.83 m<sup>2</sup>）や外構工事を計画していることから、932,268 千円を計上しています。

これらの結果、当年度収支差額は 383,181 千円の支出超過となりますが、これは多額の基本金を組入れたものであり、経営状況が特に悪化することはありません。

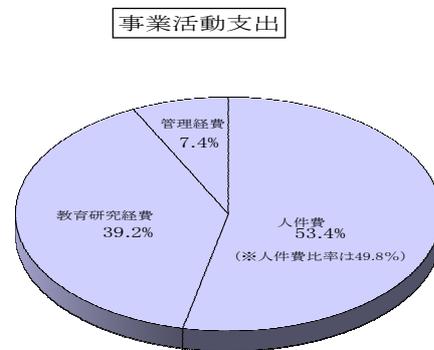
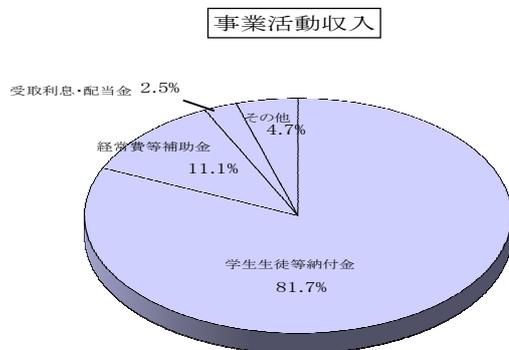
しかしながら、2019 年度予算の執行にあたっては、効率的な運用に努め、経費等の節減に一層努める所存です。

## 2019年度事業活動収支予算書

(金額単位：千円)

		科 目	2019年度予算	2018年度予算	増減	
教育活動収入	事業活動の活動収入	学生生徒等納付金	6,599,615	6,405,740	193,875	
		手数料	128,085	104,540	23,545	
		寄付金	21,750	61,000	△ 39,250	
		経常費等補助金	902,882	868,690	34,192	
		付随事業収入	87,949	89,570	△ 1,621	
		雑収入	130,185	226,495	△ 96,310	
			教育活動収入計	7,870,466	7,756,035	114,431
	支出	事業活動の活動支出	人件費	4,024,957	4,151,169	△ 126,212
			教育研究経費	2,955,323	2,970,560	△ 15,237
			管理経費	553,167	603,588	△ 50,421
徴収不能額等			0	0	0	
		教育活動支出計	7,533,447	7,725,317	△ 191,870	
		教育活動収支差額	337,019	30,718	306,301	
教育活動外収入	事業活動の活動収入	受取利息・配当金	202,620	215,257	△ 12,637	
		その他の教育活動外収入	0	0	0	
		教育活動外収入計	202,620	215,257	△ 12,637	
	支出	事業活動の活動支出	借入金等利息	0	0	0
			その他の教育活動外支出	0	0	0
		教育活動外支出計	0	0	0	
		教育活動外収支差額	202,620	215,257	△ 12,637	
		経常収支差額	539,639	245,975	293,664	
特別収入	事業活動の活動収入	資産売却差額	0	50,000	△ 50,000	
		その他の特別収入	9,450	22,450	△ 13,000	
		〔現物寄付〕	7,450	4,450	3,000	
		〔施設設備補助金〕	2,000	18,000	△ 16,000	
			特別収入計	9,450	72,450	△ 63,000
	支出	事業活動の活動支出	資産処分差額	2	16,060	△ 16,058
その他の特別支出			0	0	0	
特別支出計			2	16,060	△ 16,058	
		特別収支差額	9,448	56,390	△ 46,942	
		基本金組入前当年度収支差額	549,087	302,365	246,722	
		基本金組入額合計	△ 932,268	△ 534,072	△ 398,196	
		当年度収支差額	△ 383,181	△ 231,707	△ 151,474	
		前年度繰越収支差額	2,249,941	2,426,132	△ 176,191	
		基本金取崩額	0	0	0	
		翌年度繰越収支差額	1,866,760	2,194,425	△ 327,665	
		(参考)				
		事業活動収入計	8,082,536	8,043,742	38,794	
		事業活動支出計	7,533,449	7,741,377	△ 207,928	

構成比率（2019予算）



## 2019年度資金収支予算書

(金額単位：千円)

	科 目	2019年度予算	2018年度予算	増 減
資 金 収 入 の 部	学生生徒等納付金収入	6,599,615	6,405,740	193,875
	手数料収入	128,085	104,540	23,545
	寄付金収入	21,750	61,000	△ 39,250
	補助金収入	904,882	886,690	18,192
	資産売却収入	1,500,000	2,500,000	△ 1,000,000
	付随事業・収益事業収入	87,949	89,570	△ 1,621
	受取利息・配当金収入	202,620	215,257	△ 12,637
	雑収入	130,185	226,495	△ 96,310
	借入金等収入	0	0	0
	前受金収入	2,206,380	2,190,120	16,260
	その他の収入	359,390	278,821	80,569
	資金収入調整勘定 前年度繰越支払資金	△ 2,207,456	△ 2,287,372	79,916
	合 計	17,124,980	18,210,691	△ 1,085,711
資 金 支 出 の 部	人件費支出	4,003,579	4,136,483	△ 132,904
	教育研究経費支出	1,799,319	1,705,956	93,363
	管理経費支出	489,259	520,587	△ 31,328
	借入金等利息支出	0	0	0
	借入金等返済支出	0	0	0
	施設関係支出	956,738	631,207	325,531
	設備関係支出	421,501	226,304	195,197
	資産運用支出	1,500,000	4,000,000	△ 2,500,000
	その他の支出	759,509	785,245	△ 25,736
	資金支出調整勘定 翌年度繰越支払資金	△ 666,000	△ 733,000	67,000
	合 計	17,124,980	18,210,691	△ 1,085,711

以上、2018年度決算及び2019年度予算につきまして、その概要を説明させていただきました。

学園の財政は目下のところ安定しているとはいえ、18才人口の減少等学園を取り巻く環境には厳しいものがあります。本学園としては、2017年に新たに開設したスポーツ健康科学部スポーツコミュニケーション学科が高い評価を得、5学部9学科、5研究科の社会科学系の中規模大学として厚みのある教育研究体制の確立を意図し、学生生徒6,700名が学ぶ学園として教育研究の充実、向上に一層努める所存であります。

ご父母の方々には、本学園の教育研究に深いご理解をいただき、また「教育振興資金」のご寄付等で多大なご協力をいただいておりますが、今後共、宜しくご理解ご協力を賜りますよう切にお願い申し上げます。

※計算書類等の詳細について閲覧を希望される方は、経理課窓口までお申し出下さい。

## < 計算書に表示される科目について >

学校法人会計基準に基づき作成する各計算書に表示される主な科目について説明いたします。

### ○資金収支計算書及び事業活動収支計算書に共通する科目

[学生生徒等納付金]入学金、授業料、施設設備費、実験実習料、課外活動振興費等の学費として納入されたものです。

[補助金]教育研究に関する経費や施設設備の拡充等の助成のために、国や地方公共団体等から交付される補助金です。

[付随事業・収益事業収入]コンビニや出版会の売上、受託事業収入等です。

[受取利息・配当金収入]預貯金や有価証券の利息・配当金収入等です。

[人件費]専任及び非常勤の教職員等に支給する本俸・期末手当・その他手当・所定福利費等です。

[教育研究経費]教育研究のための印刷費や図書費、委託費、消耗品費、光熱水費、旅費交通費等の経費です。

[管理経費]学校の管理業務や学生募集に係る経費等で、教育研究以外の経費です。

### ○資金収支計算書のみに表示される科目

[資産売却収入]有価証券、不動産等の固定資産の売却収入です。

[前受金収入]入学予定者や在学生の翌年度分の学生生徒等納付金が当年度に納入された収入です。

[その他の収入]前期末未収入金や前渡金、立替金の回収収入、その他預り金等の収入です。

[施設関係支出]土地、建物、構築物、建設仮勘定等の支出です。

[設備関係支出]教育研究用機器備品・管理用機器備品、図書、車両等の支出です。

[資産運用支出]有価証券の購入、引当特定資産への繰入等の支出です。

[その他の支出]前期末未払金や前渡金、立替金の支払支出、その他預り金等の支出です。

[資金調整勘定]資金収入調整勘定では、当年度の資金収入として計上したが資金受入が当年度でない前期末前受金と期末未収入金を減算し、一方資金支出調整勘定では、当年度の資金支出として計上したが資金支出が当年度でない期末未払金と、前期末前渡金を減算しています。これらの科目は支払資金の実際の収支と当年度の諸活動に対応する収支とを一致させるために用いられます。

### ○事業活動収支計算書にのみ表示される科目

[教育活動収支]経常的収支のうち、教育研究活動にかかる収入・支出を計上します。

[教育活動外収支]経常的収支のうち、教育研究活動以外の財務活動等にかかる収入・支出を計上します。

[特別収支]一時的に発生する資産売却差額、現物寄付、施設設備補助金、資産処分差額等の臨時的にかかる収入・支出を計上します。

[資産売却差額]有価証券や不動産を売却し、その売却収入が帳簿価額を超える場合にその差額を計上します。

[資産処分差額]有価証券や不動産を売却し、その売却収入が帳簿価額よりも少ない場合にその差額を計上します。

[事業活動収入]学校法人の主な収入(学生生徒等納付金、補助金、寄付金等)で、負債となる前受金、預り金等は含みません。

[事業活動支出] 事業活動支出は、人件費、教育研究経費、管理経費等の当該年度に発生した費用です。資金支出の他、退職給与引当金繰入額や減価償却額を計上します。

[基本金組入額]学校法人が教育研究活動を行っていくためには、校地・校舎・機器備品・図書・現預金などの資産を持ち、永続的に維持することが必要不可欠であり、これを学校法人会計では基本金といいます。基本金は企業会計の資本金と混同されがちですが、学校法人には出資持分という概念はありません。当年度これらの資産の取得に充てた金額を基本金へ組み入れる仕組になっています。基本金の対象は学校法人会計基準において、次の4つに分類されています。

第1号基本金: 設立当初に取得した固定資産、並びに設立後新たな学校の設置もしくは学校の規模の拡大及び教育の充実向上のために取得した固定資産を対象として組み入れた額。

第2号基本金: 第1号の資産を、将来取得するために充てた金銭その他の額として組み入れた額。

第3号基本金: 基金として継続的に保持し、かつ運用する金銭その他の資産の額として組み入れた額。

第4号基本金: 恒常的に保持すべき資金として規定され、一定の計算式で算出して組み入れた額。